

# マテリアルバランス (事業活動の環境負荷の把握)

当社は、環境保全活動を効果のあるものにするために、住宅の開発・設計、原材料、工場生産、輸送、施工、居住、解体、処理のライフサイクルの各段階における環境負荷を、グループ会社や協力会社と共同で把握しています。

## 〈2012年度事業活動に伴う環境負荷データ〉

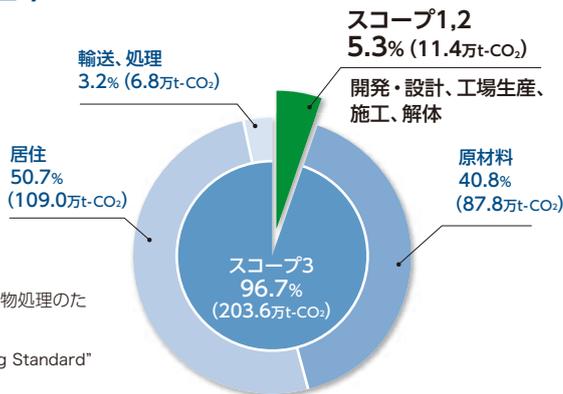


## 〈2012年度SCOPE1,2,3におけるCO<sub>2</sub>排出量〉

2012年度実績集計より、GREENHOUSE GAS PROTOCOLの考え方に基づくスコープ1,2,3排出量を開示します。当社はスコープ3排出量のうち、特に居住時のCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献する環境配慮型住宅「グリーンファースト」の販売を進めています。なお、資材および居住段階のスコープ3排出量は、戸建住宅に起因するものを算定しています。また、スコープ1,2排出量のうち、「施工」と「解体」に起因するものには、当社グループ外の協力工事店等の施工や解体によるCO<sub>2</sub>排出量(スコープ3に該当するもの)を含みますが、住宅施工と解体の業態上、分離することが難しいため、便宜上スコープ1,2として算定しています。

- スコープ1：積水ハウスグループが使用した燃料に伴うCO<sub>2</sub>排出量
- スコープ2：積水ハウスグループが購入した電力と熱に伴うCO<sub>2</sub>排出量
- スコープ3：積水ハウスグループ外の事業者やお客様等が、原料採掘から原材料製造、輸送、廃棄物処理のために使用したエネルギーに伴うCO<sub>2</sub>排出量ならびに居住時に使用したエネルギーに伴うCO<sub>2</sub>排出量

\*GREENHOUSE GAS PROTOCOL "Corporate Value Chain (Scope 3) Accounting and Reporting Standard"  
<http://www.ghgprotocol.org/standards/scope-3-standard>



**WEB関連項目**

- 住宅のエネルギー消費 ●居住時のCO<sub>2</sub>排出削減の取り組み ●生産時のCO<sub>2</sub>排出削減の取り組み ●輸送時のCO<sub>2</sub>排出削減の取り組み
- 事務所で取り組むCO<sub>2</sub>排出削減の取り組み ●環境会計 ●サイトレポート ●マテリアルバランス

2012年度に実施した内部監査等において各部門の法令遵守状況を調べていますが、その監査結果において温室効果ガスに関する法規制等の重要な違反(刑罰、行政罰、行政指導を受けたもの)はありませんでした。



各段階の環境保全コスト(投資・費用)と効果を示す環境会計データについてはWEBを参照ください。

**エネルギー 513,813 GJ**

電力 ..... 14,918 MWh  
軽油 ..... 1,386 kl  
ガンリン ..... 9,112 kl

**エネルギー 31,652 GJ**

軽油 ..... 829 kl

**施工****居住****解体****処理****CO<sub>2</sub>排出量 30,483 t-CO<sub>2</sub>****廃棄物 59,619 t**

木材 ..... 10,348 t(100%)  
プラスチック類 ..... 12,602 t(100%)  
金属類 ..... 4,467 t(100%)  
窯業系材料 ..... 9,356 t(100%)  
紙類 ..... 6,584 t(100%)  
石膏ボード ..... 13,110 t(100%)  
その他 ..... 3,152 t(100%)

( )内はリサイクル率

**CO<sub>2</sub>排出量 1,090,079 t-CO<sub>2</sub>****CO<sub>2</sub>排出量 2,191 t-CO<sub>2</sub>****廃棄物 226,708 t**

木材 ..... 43,730 t(98%)  
金属くず ..... 4,776 t(100%)  
ガラス・陶磁器くず ..... 34,869 t  
石膏ボード ..... 6,905 t  
コンクリートガラ ..... 81,362 t(100%)  
混合 ..... 15,191 t  
土砂等 ..... 39,875 t

( )内はリサイクル率

**CO<sub>2</sub>排出量 28,707 t-CO<sub>2</sub>**

KPMGあずさサステナビリティ株式会社による第三者保証対象情報

**各データの算出の前提 (算定基準はWEB参照)**

○集計対象範囲：積水ハウス株式会社単体および積水好施新型建材(瀋陽)有限公司。施工および解体は、子会社の積和建設各社ならびに協力工事店等を含む。スコープ3のCO<sub>2</sub>排出量は、積水ハウスグループ外データを含む。

○集計対象期間：原則として2012年度(2012年2月~2013年1月)。データ集計の制限から、一部データは2012年度実績を推計。

**■ 開発・設計(営業・管理部門、展示場を含む)**

資源：OA紙類の購入量  
エネルギー・CO<sub>2</sub>：事務所・展示場のエネルギー使用量およびCO<sub>2</sub>排出量  
廃棄物：事務所、展示場の廃棄物

**■ 資材**

CO<sub>2</sub>：戸建住宅の生産に投入した資材の生産に伴うCO<sub>2</sub>排出量推計値

**■ 工場生産**

資源：戸建住宅の生産に投入した資材量  
エネルギー・CO<sub>2</sub>：当社5工場ならびに積水好施新型建材(瀋陽)有限公司のエネルギー使用量およびCO<sub>2</sub>排出量  
廃棄物：自社5工場が排出した廃棄物

**■ 輸送**

エネルギー・CO<sub>2</sub>：エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく特定荷主分のエネルギー使用量およびCO<sub>2</sub>排出量

**■ 施工**

エネルギー・CO<sub>2</sub>：積和建設各社ならびに協力工事店等の施工に伴うエネルギー使用量およびCO<sub>2</sub>排出量推計値  
廃棄物：新築、アフターメンテナンス、リフォームの施工現場から排出された廃棄物

**■ 居住**

CO<sub>2</sub>：2012年度中に建築した戸建住宅の居住時のCO<sub>2</sub>排出量推計値(居住年数を30年と仮定)

**■ 解体**

エネルギー・CO<sub>2</sub>：積和建設各社ならびに協力工事店等が解体した物件の、解体時に使用した重機の使用に伴うエネルギー使用量およびCO<sub>2</sub>排出量推計値  
廃棄物：積和建設各社ならびに協力工事店等が解体した物件からの廃棄物

**■ 処理**

CO<sub>2</sub>：積和建設各社ならびに協力工事店による解体建物の廃棄物処理に伴うCO<sub>2</sub>排出量推計値